

稚内新エネルギー研究会 インターネット・セッション2007

稚内で日本最大級の
大規模太陽光発電所プロジェクト
が進行中です！

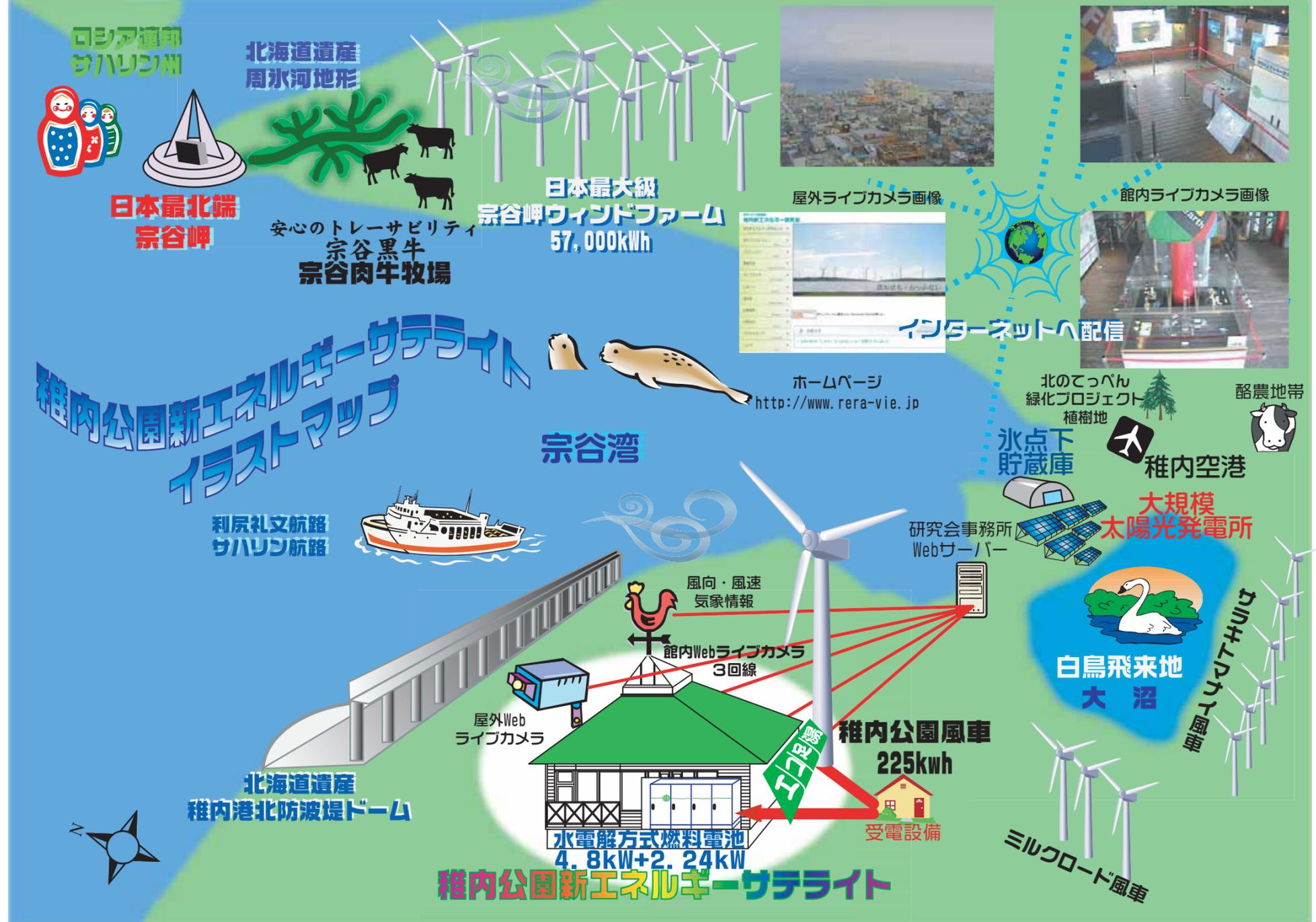


大規模太陽光発電所完成予想図（提供：北海道電力）

平成18年から5年間にわたり、北海道電力株式会社と稚内市がNEDO技術開発機構の委託を受けて、『大規模電力供給用太陽光発電システム安定化等実証研究』を稚内市声問地区において行います。

総発電容量5,000kWの太陽光発電所が建設される計画です。

稚内メガソーラープロジェクトの研究項目
 MW(メガワット)級の太陽光発電システムの構築・システム安定化対策技術の開発
 数時間オーダーでの大規模太陽光発電の出力制御技術の開発
 高調波抑制対策技術の開発
 シミュレーション手法(ソフトウェア)の開発
 大規模電力供給用太陽光発電導入時の指針となる手引書の作成
 実証研究体制
 委託元/独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
 委託先/北海道電力株式会社 稚内市
 再委託先/株式会社 明電舎 松下環境空調エンジニアリング株式会社
 財団法人 日本気象協会 国立大学法人 北海道大学



稚内公園からは稚内のまちが一望できます。

稚内に立つすべての風車もここから見るができます。また、昨年70周年を迎えた北海道遺産の「稚内港北防波堤ドーム」を眼下に見下ろし、晴れた日には遠くロシア連邦・サハリン州の島影までもはっきりと見るができます。(残念ながら、日本最北端は岬の向こうに回りこんでいるので肉眼で見ることができません。)

この丘に立つと、日本最北端が最果てというイメージは吹き飛んでしまうでしょう。ここはヨーロッパとの国境。終わりではなく、雄大な北海道の大地がまさにここから始まるのです。

日本の最北端で環境に優しい日本最先端のまちを作ってやろう。そんな思いをひとつの形にしたのがこの稚内公園新エネルギーサテライトです。館内を照らすどこにでもある灯り。でも、二酸化炭素を出していないこの灯りはどこにでもある灯りとは違う環境に優しい灯りなのです。



広報誌
レラヴィエわっかない
Vol.2を無料配布
しています。
どうぞご覧ください。

【お問合せ】
稚内新エネルギー研究会
事務局 まで
Tei: 0162-33-4066